

(様式3)

事業所名 ほっとハウスみさとの家

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 10月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	利用者様、職員双方に苦手意識がある事で、いらいらしてしまい言葉掛けがきつくなってしまう時がある。	言葉遣いに気を付け、利用者様一人ひとりの気持ちに寄り添う。	・自分の心に限界を感じたら、他職員にケアを代わってもらう。 ・一呼吸置いてから話す。 ・耳の遠い利用者様には、大声を出さず、スキップをしてコミュニケーションを取る。	12ヶ月
2	33	施設での看取り後の、ご遺体の引き取り期間についてご家族との取り決めが無い。 特定疾患の方の受け入れについて、今後どうして行くのか具体的な取り決めが曖昧である。	利用者様個々に合わせた看取りの体制を作る。	・ご家族の意志確認を入居時や看取りの時期に行う。 ・特定疾患等について研修の機会を儲け、職員に周知できるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。